

救急認定 SW 資格取得	三浦梢 / 西内有紀	03
高知県看護協会会長表彰を受賞	川村久美子	03
専修医奨励賞を受賞	田村恵理	05
人物ルポ	山本亜希	09
日本医療機能評価・全国初の5回目更新		10
退職コメント	吉村和修	10

www.chikamori.com ● / 高知市大川筋 1-1-16 tel. 088-822-5231
発行 ● 2017年7月25日 発行者 ● 近森正康 / 事務局 ● 寺田文彦

「障害者福祉サービスセンターウエーブ」移転新築工事着工



「自分らしく働きたい」を形にする 就労支援事業所に

障害者福祉サービスセンターウエーブ
施設長 西岡 由江

ウエーブの新築工事始まる

高知市北本町（旧アルベータ北本町跡地）に、平成30年3月完成を予定し、「障害者福祉サービスセンターウエーブ」の新築工事が始まります。



▲新築現場で行われた起工式

ハード面の特徴

建物は地上3階建てで、1階はクリーニング部門を二つの事業（就労継続支援B型スウェルと就労継続支援A型OWNパス）に分けて稼働でき、B型からA型へのステップアップが可能となる、通過型の事業展開を考えています。

2階は、中庭から入る光が作業場全

体に届く明るい空間になっており、障害特性に応じた職場環境づくりを提案しています。利用される方がさまざまな種類の就労体験をすることができるのと同時に、稼ぐことを通して「自分の働きたい思い」を形作る安全な就労場所を提供します。

また、仕事場の工夫だけではなくスヌーズレン機能を設け、活動と休息のバランスを上手にとっていただけるよう、リラクゼーションルームを設置しています。

3階の地域交流スペースは、地域福祉の拠点施設としての使命を果たすため、今までお付き合いのなかった一般生活者のみなさまにも多目的に利用して頂けます。

今後の展望

高知駅前にこれほど大規模就労支援事業所を建築することができ、とても嬉しい気持ち

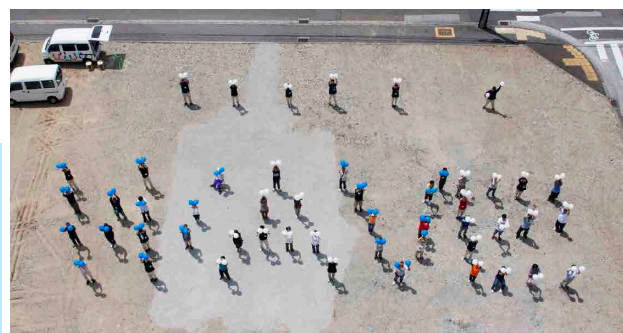
とこの建物を活かした、新たな事業展開の構築を担う責任の重さに、身の引き締まる思いでいっぱいです。

就労支援に留まらず社会福祉法人として、高知県における人口減少、少子高齢などのさまざまな福祉課題、生活課題に主体的にかかわり、関係機関や個人との多様な連携・協働を図り、既存の制度では対応できない公益的な取り組みを推進し、社会的責任を果たしたいと考えております。

にしおか よしえ



▲愛宕町より北本町アルベータ跡地へ移転（小川寮東向かい）



▲スタッフと利用者で工事現場に立ち、夢を乗せて人文字「WAVE」を描きました。

障害者福祉サービスセンター「ウエーブ」

- 3階 地域交流スペース（地域福祉の拠点施設）
- 2階 室内就労部門（就労継続支援B型スウェル）、リラクゼーションルーム、食堂
- 1階 クリーニング部門（就労継続支援B型スウェル、就労継続支援A型OWNパス）



近森病院総合心療センター
副センター長 宮崎 洋一

パーソナリティ障害のこれから

先月の「ひろっぱ」誌上で「発達障害という見立ては、当事者にとって役に立つことが多い、という精神科にあっては珍しい診断名である」ということを書きましたが、パーソナリティ障害という見立ては正反対で、パーソナリティ障害という診断がつくことで、当事者の方には不利益になること

の多い不幸な診断名です。

というのも、パーソナリティ障害の研究は30～40年前のボーダーラインパーソナリティ障害(通称:ボーダーライン)から始まっています。ボーダーラインというと、過量服薬・リストカット等の問題行動が頻回で薬物療法にも反応しにくいことから、この診断がついた場合、“困った患者さん”という印象を周囲に持たれてしまうからです。10年前までは近森病院精神科も同じでした。

ところが5年ほど前より、「DBT(弁証法的行動療法)」というアメリカでボーダーラインに対する治療効果の認められている治療の研修を全スタッフ

が受けるようになり、彼らの行動に対する理解が深まりその結果、マイナス感情を持つことが随分と減ってきています。繰り返される問題行動に、スタッフがめげることなく患者さんの可能性を信じて気長に支援できるようになっています。そうすると不思議なもので、患者さん自身も少しずつ成長し変容しつつあるようです。

今まで有効な治療のなかったボーダーラインの人達にも、DBT以外に有効とされる治療法が生まれつつあり、“ボーダーライン=困った患者さん”という図式が変わっていく日がくることが期待されます。

みやざき よういち

8月の歳時記

杜鵑草(ホトトギス)

近森病院
臨床検査部 坂本 早樹

ホトトギスと聞いてまず思いつくのは、鳴き声で有名な鳥のホトトギスではないでしょうか。お花のホトトギスは小さな斑点が花びらにあり、その模様が鳥のホトトギスに似ているため名付けられました。夏から秋まで咲くユリ科の植物で、茶席で飾られることもあります。日陰で人知れず長い期間咲き続けることから、花言葉は「秘めた意思」とされています。 さかもと さき



● 近森看護学校通信 19 ●

3期生の素顔

1年生担任 黒岩 悦子

3期生のクラスは笑顔と活気に満ちあふれています。4月に行われた新入生歓迎会では新入生といえども本気で汗を流し、学年の幅を超えて交流することができました。

授業では看護に必要な専門科目が開始され、身体の仕組みや病気、社会の構造など幅広い授業内容と多くの課題に四苦八苦しながらも意欲的に取り組んでいます。

課外活動では8月のよさこい祭りを楽しみにしており、練習日以外もffホールで踊っている姿をよくみかけます。9月には実習開始に先立って理想の看護師像を述べる誓いのセレモニーもあります。

学生達がどのような誓いを胸に看護学生としての自覚をもち、はじめての実習に臨むのか今から楽しみです。





近森リハビリテーション病院 6階病棟東
歯科衛生士 瀨田 麻伊

患者さんの「健口」を守ります。

当院の歯科衛生士は病棟配属となっており、各階に1名ずつ配置されています。

主な業務内容として、患者さんの口腔のケアや往診に来て頂く協力歯科への歯科受診対応、摂食機能療法の介入等があります。

口腔のケアといっても口腔内衛生の向上だけでなく、セルフケア自立に

向けブラッシング指導や口腔ケア物品の選定を行ったり、歯科受診で義歯を作成した方の咀嚼訓練を行ったりと、口腔に関係するさまざまな内容に関わっています。必要であれば退院後に受診される地域歯科への情報提供等も行います。

摂食機能療法では、主に口腔期に問題のある方へ介入しています。訓練内容は歯科医師から指示が出ますが、患者さんによっては訓練の効果があま

り得られない方や上手く行えないこともあるため、同じ職種間で意見交換を行ったり、リハスタッフの方に相談することも多々あります。訓練状況を歯科医師に伝え、場合によっては指示が変更となる事もあります。患者さんが良い方向に変化していくのを見ると、嬉しさと仕事のやりがいを感じるものです。

病院での仕事は、一般の歯科診療所での動きと全く異なるため、戸惑いや分からないこともたくさんありますが、歯科衛生士として自己研鑽を怠らず知識を深めていくと共に、微力ながらも「チーム医療」に携わっていきよう、日々精進していきたいと考えています。

はまだ まい

救急認定ソーシャルワーカー 資格取得しました

緊急入院となる患者さんや家族のなかには、予期せぬ状況により心理・社会的に危機的状況に直面する方々もいます。そこに関わるソーシャルワーカーとして、初期支援では患者さんの社会的問題は何なのか、優先すべき解決課題はどこにあるのか、瞬時に判断を行い支援を展開できる力が求められます。

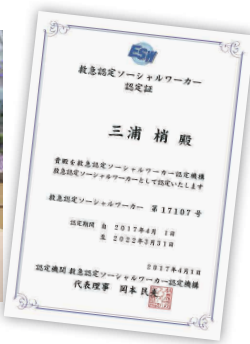
それらの知識・技術・価値を資格取得のプロセスで再確認する意義も含め、救急認定ソーシャルワーカーの資格制度が創設されました。



▲救急認定 SW バッジ



西内 (左)、三浦 (右)



初期支援の重要性

近森病院地域医療連携センター
ソーシャルワーカー 西内 有紀

救急現場だからこそできる初期支援によって、患者さんが安心して治療に専念できる状況を生み出すことや、課題解決への一歩につながる場合があり、とても重要なはじまりの地点に携わっていると感じます。限られた期間での関わりを大切にしていきたいです。

にしうち ゆき

目の前の人に 最善を尽くす

近森病院地域医療連携センター
ソーシャルワーカー 三浦 梢

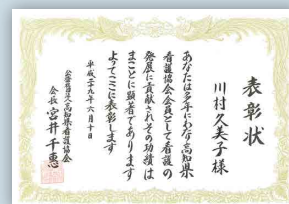
その人のために今何が必要かを見極め、機を逃さず動くことは難しくもあり、とてもやりがいのある現場だと感じています。安心して治療が受けられる環境を整え、その人らしい選択が出来るよう、これからも患者さんやそのご家族のために最善を尽くしていきたいです。

みうら こそえ

平成 29 年度 高知県看護協会 会長表彰受賞



近森病院附属看護学校
川村 久美子



理由 ● 看護師職能委員・看護師職能理事として病院及び施設における看護の質向上や看護管理者の人材育成等について尽力した。同時に、看護研究倫理審査委員会委員としても臨床看護研究の質向上に貢献した。

乞！熱烈応援

新たなスタート

近森病院 麻酔科
部長 末盛 智彦



卒業以来 18 年、今まではおもに岡山、広島で一麻酔科医として働いてきましたが、この度初めての高知、しかも部長職とあってとても身の引き締まる思いです。近森病院は緊急手術や心臓手術が多く、麻酔科に寄せられる期待も大きいと思いますが、スタッフ一同、力を合わせてチーム医療に貢献していきたいと思っています。

すえもり ともひこ

笑顔で一人一人丁寧に

診療支援部医事課
主任 カヌー 美奈



近森病院は今年で 10 年になります。周囲の方に助けていただきこれまで続けてこられました。総合受付は患者さんをはじめ、お見舞い客などいろんな方が最初に来られるところです。つまり病院の第一印象が決まる場所でもあります。どんなに忙しくても笑顔で一人一人丁寧な接遇ができるように努めてまいりますので、今後もよろしくお願い致します。

カヌー みな

本館受付前・水槽案内

僕らはみんな生きている 11



コリドラス・シュワルツィ



写真では立っていないが、鋭い背びれをピンと張り、黒い縁取りの目、目立つ縞模様、熱帯魚愛好家には、それが「超かっこいい！」のだそうだが、門外漢の私にはよくわからない。よく似た熱帯魚にスーパーシュワ（スーパーシュワルツィ）やスーパープケールがいるが、値段は「エッ！」と声が出るほど何倍もする。田舎の店ではときたまシュワルツィと間違っていて売っているそうで、見つけると超ラッキーだそうだが、これも私には違いがわからない。（編集室）

リレー エッセイ

花巡業 in 高知

～キセノン稀勢の里～

近森病院北館 3 階病棟

看護師主任 太田垣 日出美



「相撲女子」こと別名「スー女」をご存知でしょうか。その「スー女」に感化されて、昨年 10 月に救護として高知巡業に参戦させていただきました。相撲には全くの無知の私。お相撲さんの顔が皆同じに見えるし困ったなあと思いながら、識別にバーコードをつけていきたい気分でした。

今、話題の人 キセノンこと新横綱稀勢の里。寡黙に廊下でストレッチ中の場面に遭遇。もちろん、無知な私には彼が、稀勢の里とは知る余地もありません。このツーショット、スー女と同僚が目敏くみつけ撮ってもらった一枚です。今となってはレアな宝物となりました。そして私も「プチスー女」となりはらはらドキドキの「稀勢の里劇場」に釘づけです。

では、稀勢の里、寛少年が中学の卒業文集に書き残した名言をご披露。

「天才は生まれつきです。もうなれません。努力で天才に勝ちます」。

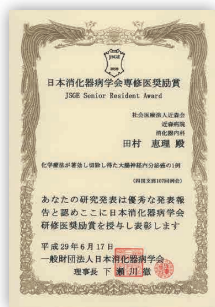
相撲の巡業は、総勢 300 人くらいでバスでの大移動。必ず貴乃花親方も同伴されるようで、高知巡業でも若手力士のカウンセリングのようなこともやられていました。また、今回の巡業で「呼び出し志郎さん」なる方と知り合いになり以降、場所ごとに「絵番付」なるものを送っていただいています。浮世絵のような絵



番付。とてもきれいで毎回、届くのを楽しみにしています。

おおたがき ひでみ





富田、榮枝両先生のご指導で、 専修医奨励賞を受賞しました。

秋田赤十字病院 消化器病センター 田村 恵理

(2017年4月より研修出向中)



今回、日本消化器病学会四国支部例会にて、日本消化器病学会専修医奨励賞をいただきました。これもひとえに富田先生、榮枝先生をはじめ、指導医の先生方のおかげです。

現在、高知県を離れ秋田県にて勉強をさせていただいており、直接指導を受けることは難しかったため、何度もなんどもメールでやり取りをしていただきました。お忙しい中このように指導に時間を割いていただき、感謝してもきれません。

日々の診療のなかで、一人ひとりの患者さんに向き合いながら学ぶことはたくさんあります。それは医学的なことだけではなく、人生観やひとりの人と向き合うことの大切さであったりします。

今回の経験を励みとして、また日々の診療に励んでいこうと思います。

たむら えり



ザ・RINSHO

管理部 総務課

答え：平成29年7月19日現在72名です。



困ったときの拠所

管理部総務課課長 小松 左和

総務課には「広報・教育」「健康管理センター」「交換室」の他に、お給料の計算や社会保険加入等の手続きをしている部署があります。人事権は持たない部署のため、一般的な「人事課」とは少し異なります。

在職中に氏名や住所に変更が生じた

場合は総務課へお知らせいただき、行政機関への届出書類を作成します。産休・育休取得時に手当金の説明や手続きをするのも総務課です。また退職後も資格取得のために「在職証明書」の発行を依頼されることも多いです。

総務課は“何かあったら相談”“ちょっと聞いてみよう”というよう

に身近な存在であり、必要としている情報を的確に提供できる。そういう存在でありたいと思います。

こまつ さわ

ここでクイズです。

Q：近森会グループの現在の産休・育休者は何名でしょう？

(答えはこの頁のどこかにあります。)

お弁当拝見 53 残さず食べること



健康管理センター
保健師 公文 真理菜



私の家には「出されたものは残さない」というルールがあります。食卓では、大皿から小皿へと自分で取れるので、嫌いな物は避けられます。しかしお弁当となると、そうはいきません。アスパラガスや茄子のように食感が苦手な食べ物でも、嫌々食

べました。すると不思議なことに、あれ程嫌いだったものがおいしく感じられる瞬間が訪れました。

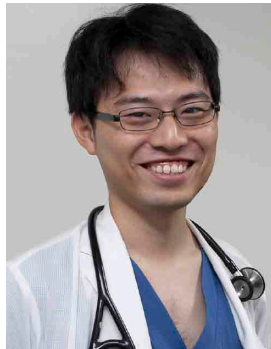
私にとってお弁当は、楽しみだけでなく、試練を与えてくれるもので



したが、「後々困らないように」という母の愛を感じるものでもありました。

くもん まりな

TCTAP 2017 in 韓国・ソウル ～ Best Case Award を受賞～



近森病院循環器内科
楠目 宝大



2017年4月25～27日に韓国・ソウルで開催された、TCTAP 2017に参加させていただきました。そこで症例発表を行い、Best Case Awardを受賞しましたので報告させていただきます。

まず、TCTAPというのはTranscatheter Cardiovascular Therapeutics Asia Pacificの略です。日本語に訳すと、「アジア太平洋経カテーテル心臓血管治療学会議」です。なかなか長い名前ですね。毎年、韓国で開かれ、アジア圏以外にも欧米からも参加者がいる国際学会です。今年は北朝鮮のミサイル騒動もあって人数が減ったようですが、それでもたくさんの参加者がいました。

私の症例発表は、「Left Main Trunk Thromboemolization During the Discontinuation of Direct Oral Anticoagulant」という演題名であり、冠動脈の左主幹部に巨大血栓が詰まって心筋梗塞を起こした珍しい症例でした。

国際学会で英語での発表は初めてでしたが、山本部長のご指導のおかげで、無事に終えることができました。発表したセッションでのBest Case Awardを頂くこともでき、嬉しいかぎりです。少し自信がついたので、次からも海外で発表できるようにしたいと思っています。

発表後はチゲ鍋、タッカンマリなど韓国料理を堪能しました。チュクミ（小さなタコの辛炒め）の辛さは尋常ではなく、翌日以降トイレがつかつたのも今となっては良い思い出です。

くすめ たかひろ



安全な抗がん剤治療の普及をめざし ～医師中心の学会で発表～



近森病院薬剤師
主任 宮崎 俊明



6月8日、9日に広島国際会議場で開催されました日本肝臓学会総会にて「がん化学療法によるHBV再活性化のモニタリングには共同薬物治療管理（CDTM）が有用である」という演題で口演発表してきました。

B型肝炎ウイルス（HBV）に感染したことのある患者に対して抗がん剤や免疫抑制剤といった薬剤を投与した場合、HBVの活動が活発に再開し劇症肝炎に至ることもあります。こういった状態への移行を防ぐために、該当する全患者でHBVの感染状態を血液検査で確認する必要がありますが、実際の測定率は低いことが問題となっています。当院ではCDTMと呼ばれる手法で、HBVの感染状態を確認するマーカーを必要時に薬剤師が代行入力するというプロトコルの導入によりマーカーの測定率を97.9%まで上昇させることができました（導入前は53.9%でした）。

この結果を榮枝主任部長に報告した際に「医師が集まる学会で発表してみないか」と声をかけていただき今回の発表が実現しました。医師中心の学会だったため、薬剤師の発表者は私を含めて2名だけという状況での発表となりました。「医師だけでは十分な検査率の確保は困難だ」という内容でしたが、会場の参加者からも「有意義な取り組みだと思います」と声をかけていただけたことから、当院の取り組みをアピールすることができたのではないかと思います。

当日は会場で写真を撮るのを忘れてしまうほど緊張もしましたが、事前の榮枝主任部長の丁寧なご指導のおかげでなんとか発表することができました。今回の発表をきっかけとして、日本各地で安全な抗がん剤治療が普及することを願います。

みやざき としあき

第1回近森会グループ学術集会 2018

日時：2018年2月10日（土）
会場：近森教育研修センター
対象：近森会グループ職員
演題募集期間：2017年9月15日（金）
～10月20日（金）17時
運営事務局：診療支援部 企画課

ハッスル研修医

3カ月を振り返って

出身は土佐市で、高知学芸高校卒業後高知大学を出ました。近森病院での研修が始まり、早3カ月がたちました。先生方、医療スタッフの方々、また患者さんに支えられ、なんとか過ごしています。

この3カ月で思ったことは、当たり前ですが医療者である自覚と責任感をもって仕事をしなければならないということです。もちろん治療方針など上級医の先生と相談して決めますが、それは自分の判断でもあります。自分の判断で患者さんの治療



初期研修医 岸本 聡子

を決めていくことに不安と緊張感がありつつ、やりがいも感じています。まだまだ未熟者で自分の無力さに落

ち込むことも多いですが、努力することを忘れず少しずつでも出来ることを増やしていきたいと思っています。

周りの支えて下さっている方に感謝の気持ちを忘れず、患者さんに誠実に向き合い、最善の医療を考えることのできる医師を目指しています。ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、一生懸命頑張りますので、今後ともご指導のほどよろしくお祈りします。

きしもと さとこ

私の趣味

カブト虫を育てる

近森病院呼吸器内科・感染症内科

部長 石田 正之

4年前からカブト虫を育てています。きっかけは旅先の旅館の方が、「すぐ裏手にカブト虫やクワガタがたくさん捕まえられるんですよ」と言われたひとことでした。子供たちは大喜びでカブト虫を捕獲しに行くといひ、結果オス・メス3匹ずつを捕まえて、持ち帰ることとなりました。

私も小さい頃にカブト虫を捕まえて育てた事があったものの、幼虫を孵化できなかった記憶があり、「どうせ育てるのであれば、本格的にやってみよう」と考え子供そっちのけで育て始めました。最初の年は最後の最後で手を抜いてしまい2/3程の幼虫を羽化させることができませんで

したが、それからは順調に育てることができ、昨年は約80匹の成虫が生まれ、今年は130匹ほどの幼虫が順次羽化し、6月22日現在8割ほどが成虫となっています。

成虫は子供の小学校や幼稚園で育ててもらったり、希望される方にはオス・メスつがいをお譲りしています。さて今年はいったい何匹の幼虫が生まれてくるか、今から楽しみです。

最後に、数に限りはありますが、自分も育ててみたいと希望される方は、成虫もしくは幼虫をお譲りいたします。

いしだ まさゆき



▲タイで普及している三輪自動車トクトックも趣味のひとつ

ワイン講座 ● 54

ぶどう品種を知り、個性を探る
白ぶどう その34 ポルトガル篇

マデイラワイン セルシアル種

マデイラワインの85%が輸出用で、一番の消費国はフランス。2位はマデイラ島、3位が英国、4位ドイツ、5位がなんと日本。輸入業者から聞いた、あるホテルのフレンチ・シェフの話では、「マデイラワインを使った料理はお客様が残す比率が非常に低い。また、他の調理用のお酒と比べて高価だけれど、料理が抜群においしくなるから使わざるを得ない」そうです。というよ

エイジ・ド・ヴァアラエタル・マデイラ・セルシアル10年熟成/バーベイトポルトガル、マデイラ島●輝きのある黄金色。芳しさとドライフルーツを思わせる調和の取れた滑らかな香り。素晴らしく綺麗な酸が残るため、フレッシュさが印象強く残ります。やや甘いニュアンスはありますが、ご紹介した中で一番の辛口タイプでアペリティフとして最適です。

うに、フランス料理には欠かせない調味料のようです。

さて、飲用としては、何といてもマデイラワインの楽しみ方は、開栓後も長く保存できるのが、嬉しい特徴。また50年、100年単位の昔のものが存在することです。ワインは開栓すると、その瞬間から長くて7日ほどの時間味わうことが出来ます。

加熱処理によって酸化熟成させ、すっかり酸化しきっていますから、マ

デイラワインは、好きな時に好きな量を楽しめ、最後の一滴まで味わいはほとんど変わりません。そんな飲み物はおそらくマデイラワインだけでしょう。開封して常温の空気に晒しても普通のワインとは違い、栓を開けた後でも2年～5年はゆうに保存できます。

鬼田知明(有限会社鬼田酒店代表)



ニューフェイス

①所属②出身地
③最終出身校
④家族や趣味のこと、自己アピールなど



すえもり ともひこ ①麻酔科部長②広島市③岡山大学大学院④高知に住むのは初めてですが、これを機に色々挑戦したいと思います。

末盛 智彦

おめでとう

2017年6月の診療数 システム管理室

近森会グループ

外来患者数	19,235 人
新入院患者数	1,003 人
退院患者数	984 人

近森病院（急性期）

平均在院日数	13.81 日
地域医療支援病院紹介率	61.73 %
地域医療支援病院逆紹介率	134.47 %
救急車搬入件数	508 件
うち入院件数	289 件
手術件数	454 件
うち手術室実施	322 件
うち全身麻酔件数	177 件

● 2017年6月 県外出張件数 ●

件数 68 件 延べ人数 116 人

編集室通信

四十路を過ぎ老眼らしき症状を感じるようになった。もともと視力が良いこともあって「老眼は早くにくるよ」と周りから言われていた。「まだまだ老いるような歳でもないのに…」と受け流してきたが、四十半ばが視野に入り始めた今年、遂に老眼鏡のお世話になることとなった。素直に“古い”を感じ調べてみたところ、意外にも40歳＝初老とあった。国語辞典の記載では、初老とは①老境に入りかけの人。老化を自覚するようになる年頃。②40歳の異称。（大辞林 第三版）とある。先人の言葉の重みを感じつつ、辞典に初老を諭される私でした。 山りー

人の動き

敬称略

図書室便り 2017年6月受入分

- 高齢者糖尿病診療ガイドライン 2017 / 日本老年医学会（他編著）
- ベッドサイド泌尿器科学改訂第4版 / 吉田修（監）
- 医療情報技師能力検定試験過去問題・解説集 2017 / 日本医療情報学会医療情報技師育成部会（編）
- 新人診療情報管理士と医事職員のためのコーディング寺子屋 / 医療経営情報研究所（編）
- ICD コーディングトレーニング第2版 / 鳥羽克子（他編）

《別冊・増刊号》

- Emergency Care 2017 年夏季増刊緊急度がひと目でわかる！救急ナースのための超はやわかり疾患ブック / 船曳知弘（編）

より深く、より広く…を励みとして

リハビリテーション科の魅力

亜希先生にとっては「奥が深く、やろうと思えばいくらでも勉強できそうなのがリハビリテーション科」だった。その魅力ゆえに近森会での初期研修医時代からずっと、急性期に興味を感じながらも、やはりリハビリテーション科でもっと勉強したいと、この科を選び、7年が過ぎた。

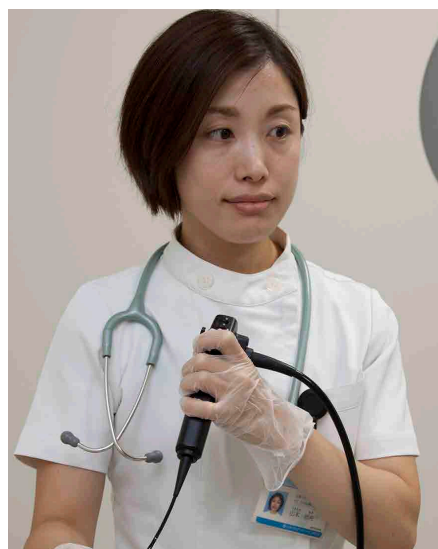
リハビリテーションの概念の広さと深さ

「リハビリテーション」という言葉は、世間一般に使用されているが、本来の「リハビリテーション」の概念はもっと広く深い。

「リハビリテーション」の意味を日本語訳すると、「全人間的復権」である。疾患だけを診るのではなく、麻痺や身体機能の評価、どのような装具が必要か、痛みはどうすればコントロールできるか、などの障害や社会的背景をしっかりとみて、人間全体を診る診療科が「リハビリテーション科」である。

昨年は無事、専門医試験に合格し、晴れて「リハビリテーション科専門医」となった。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、関わる職種も多いが、専門医がいることは意外に知られていない。

「携わる幅の広さや、多岐に亘る分野であることを、もっと皆さんに知ってもらいたい」と強調する。身体機能



▲患者さんの嚥下状態を知る嚥下造影中

の評価だけでなく、他科の先生から声をかけられることも増えた嚥下機能評価や装具、他には高次脳機能障害や栄養管理等も専門分野である。

脳卒中だけでなく脊髄損傷などの疾患、また小児から高齢者まで、関わる領域が広く、合併疾患を複数持つ患者さんを一人で管理することも多いため、他科の先生方にお世話になることも多いのだとか。

パワフルで明るく、親しみやすく

これだけ広い領域を対象にしながら、子どもも三人いて、学生結婚した夫も現役の医師である。「パワフルで、明るくて、しかも親しみやすく…」と、周りのスタッフからは目を見張る活躍ぶりしか聴こえてこない。

実際、忙しくないのだろうか。「医局の先生方にはずいぶん助けてもらっています。仕事や育児の相談にも乗ってもらっていますし、子どもが小さいので、休日は休ませていただいています。オン、オフをしっかりつけることができますし、大先輩の患者さんには和ませてもらってますし…」。

今日のパワーの源

模範解答のようなこんなコメントが、サラッと爽やかに出てくるのも、やはり懸命に頑張っているからこそ見えてくる周りの気遣いや支えを、しっかり感じているからだろう。

子どもたちには、「自律的に考えて、何かができるような人に育てて欲しい」と願っている。

これは、どうやらご自身の育てられ方にも重なる部分があるようだ。両親と兄と姉の五人家族で、「習い事をいっぱいやらせてもらったこと」と、どれも強制された記憶はなく、「やりたいことだけやっていた」。

そのやりたいことが、たまたま子ども時代の亜希ちゃんの場合は多くて、親もそれを受け入れて、好きなように伸び伸びやらせてくれた結果が、いまの目まぐるしいパワーに繋がっているということだろう。

頑張り過ぎず、息抜きも忘れず

動物が好きで、小さい頃は獣医さんになりたいと思った時期もあったらしいが、獣医学部の数が限られているのは今も世情を賑わせている通り。で、医学部をなぜ目指したのか。「小中高と過ごしてきた延長線上に、たまたま医学部がありまして…」。

音楽はクラシックが好きで、中高時代、オーケストラ部に属したのは、「たまたま弦楽器に出会って。ビオラは地味ですが、人間の声に近いといわれる音のよみが好きです」。

未開拓の分野もまだまだ多いリハビリテーションの世界で、究極、患者さんの「生活の質を高める」医療を目指して、今後の伸びしろに期待を寄せられる亜希先生。頑張り過ぎず、息抜きも忘れず、輝く未来を周りみんなで応援したい先生である。



▲リハビリテーション科医師として足元調整中



近森病院を退職するにあたって

近森病院透析科・腎臓内科

部長 吉村 和修

このたび8月をもって近森病院を退職となり、千葉県の上原市にある帝京大学ちば総合医療センターに転勤することになりました。

突然の退職となり驚かせてしまった方もいると思います。実際、私自身も今年の4月末までこのようなことになるとは、全く想像すらしていませんでした。

4月末に東京慈恵会医科大学腎臓内科の先輩から突然連絡がきて、腎臓

内科の教授に5月から就任することになり、ついてはそこを一緒に手伝ってほしいという内容でした。実は10年以上前にその先輩から万が一自分が大学の教授職になったら、そのときは手伝ってほしいといわれていました。

また今回の転職先は相次ぐ医師の離職で厳しい状況にあるようでした。迷いましたが、最終的には期間限定でお手伝いすることを決断しました。また、状況をかながみて、教授就任の時期から間をあげずに手伝うことが重要と考え、急遽退職することになりました。

突然の退職で患者さんや近森病院の同僚医師、スタッフ、また他の医療機関の皆様にはご迷惑をおかけし、たいへん恐縮しています。

勝手ながらこの約束が果たせたら再度近森病院に帰って来たいと考えています。今回のような経験を通じて、もう一回り成長して高知の医療に貢献できたらいいなと思っています。すこしの間高知を離れますが、皆様もお元気で過ごしてください。

よしむら かずのぶ

近森病院 日本医療機能評価更新



全国で初めての5回目の更新

近森病院 院長 近森 正康



全国初の5回目更新

近森病院は2017年6月2日付で日本医療機能評価機構より、機能種別版評価項目一般病院2 3rdG: Ver1.1で更新認定をいただきました。

5回目の更新は全国の認定病院でも初めてということで、☆五つの認定証が間に合わず届くのが遅れるというハプニングもありました。前回の更新は近森病院の5カ年計画の最中に受審

▼当日の書類審査の様子



が行われたため、ハード、ソフト面でたくさんの制約がある中での審査でした。

マネージメントを細かく

今回は2017年2月に審査が行われましたが、病院のハードが完成し、病院長・副院長が総交代した直後ということで、今後病院をどういったビジョンで運営していくか、どのようにリーダーシップを発揮していくか、ということが審査の中でも重要視されました。2016年4月の診療報酬改定で経営が悪化し、その後材料費をはじめ経費の見直しを徹底したこと、救急受け入れワーキンググループを開催し患者増に取り組んだこと、今後はあらゆるマネージメントをこれまで以上に細かく行っていくことを説明しました。

当院の病棟常駐型チーム医療を評価

前回までは一臨床医として機能評価に加わっていましたが、今回は病院長という立場での審査でしたので、院内の多くの書類やケアプロセスの確認や更新が必要で、非常に勉強になったというのが素直な感想です。

審査の中で当院の病棟常駐型チーム医療は、全国と比べ先進的でレベルが非常に高いと評価されました。自院のスタッフが高く評価されることが非常にうれしく思ったとともに、誇らしく感じました。

連日遅くまで準備してくれた病棟や各部署の皆さん、企画課をはじめとする管理部の皆さん、ほんとうにありがとうございました。たいへんお疲れさまでした。

ちかもり まさやす